

別

日本紡織業員諸君同締セよ 總同盟日本労働者の唯一の機だ

諸君今日紡織労働者程然終小生活としてゐる事多し。其よたとへ漁業が日本  
勞働從業一大盤運動により廃止されると遂に萬般の事実が我々著しく依然  
として古くセ一か又より以上の能率を覺えず極度の勞働の弊害關係の發育甚しく且つ  
一日九時間中休憩等はたゞ半時間たり食事も午後六時迄の勞働を終じて午前七時迄は乳  
セナリだけ水牛ならんが、こゝ及實理な付開日二つ工場ハカリでないがのみうす五  
時間も休憩物なく主働くこれにて如何ぞ丈夫系身體たゞ云々と云々と長勞するものでない  
紡織女工が年々作業過労して帰生する人達が多くなるてあることを政府も監視してゐ  
るひはないか、以て丈夫な体と深知らしゆの内にとり立つかぬ病氣になつてゐるが、  
吾が總同盟は日本最大にして強力ある労働組合大日本紡織士紡業ノ争議アリナガ様等が  
る資本主義したが日各組合が萬國に亘つて解雇有り一人セシナム会社と対立して  
居る大よつて判る吾總同盟紡織労働組合は組合に入、たからどうつて会社には指一本  
せせない着しと会社で無理を云つたり運不盡云々と云々たら組合員十万へ交換を以て  
諸君を救ひ乍るに準備ニ水て居らつた 政府さう認めて居る組合一日十子く加へ  
て我之の生活の安定と首切りに備へよ

日本紡織業者より本方労働總同盟紡織労働組合に加入せよ

昭和四年九月二日

總同盟紡織労働組合

紡織工場年譜團

勞教第一七四三號

昭和四年八月三十日

謹 見 総 盟 丸 山 鶴 吉

内務大臣安達謙藏殿

社會局長官殿

大阪府知事殿

矢シャツ製造所西新井工場勞働爭議

相發表演說會二關スル件

4. 9. 3  
726

（上）（舊同者約五百名社會民衆党中央委員會小池四年外九名演說アリ  
中止四名アリタル又平穏裡ニ散會セリ）

本月三十日夜管下南足立郡西新井大字興野大喜丁館（寄席）於テ標記演說會ヲ開催シタルが參會者約五百